

CCUS能力評価申請手数料を**時限的に全額支援**します！
～この機会に能力評価を申請しましょう～

○全額支援を行う期間

・2025年8月1日(金)から2026年3月31日(火)まで

※申請日基準となります

※申請の状況によって、上記終了日が変更となる場合がございます

○対象者

・CCUS技能者登録(詳細型登録)が完了している方

※CCUS技能者登録と能力評価申請手続きの同時申請(ワンストップ申請)者も含む

○対象となる能力評価

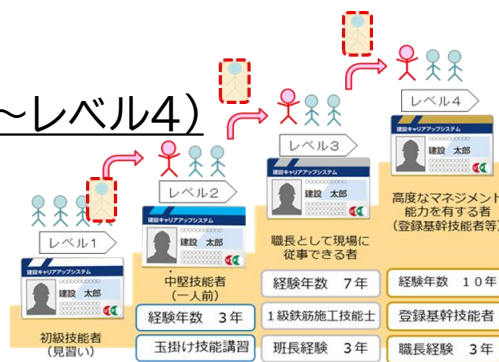
・全ての能力評価分野が対象 (レベル2～レベル4)

○全額支援の対象範囲

・能力評価申請に係る手数料4,000円

※CCUS技能者登録と能力評価申請手続きの同時申請(ワンストップ申請)については3,000円

※CCUS登録技能者が簡略型登録から詳細型登録への移行する際の手数料(2,400円)は対象外



○全額支援を活用した申請方法

・能力評価実施団体への申請自体は従来通り

・ただし、能力評価申請手数料の支払は不要

※CCUS技能者登録と能力評価申請手続きの同時申請(ワンストップ申請)についても従来通り

※従来、申請時に必要な書類であった手数料支払に係る証明書については、添付不要

ワンストップ申請の場合においては、建設業振興基金が指定する画像を添付

申請方法の詳細については、各能力評価実施団体にお尋ねください

能力評価分野及び申請先については、右のQRコードよりご確認ください
(QRコード:国土交通省HP)



2025年6月24日(火)

CCUS レベル判定料を全額支援 振興基金 8月から期間限定で

建設キャリアアップシステム(CCUS)運営主体の建設業振興基金(振興基金、谷脇隆理事長)は、能力評価(レベル判定)の申請手数料を全額支援する期間限定のキャンペーンを8月1日に始める。2026年3月末までに申請すれば通常4,000円の手数料が実質無料になる。

CCUS登録技能者は5月末時点で166.2万人、うちレベル判定を受けているのは11.5万人で全体の約7%に過ぎない。振興基金はキャンペーンをレベル判定の普及を加速する起爆剤として考えた。

レベル判定の申請主体となる技能者の所属会社などが支払う手数料を、CCUSの事業費から捻出する形で振興基金が負担する。キャンペーン期間中の申請方法は従来と変わらないが、申請時に添付する手数料支払証明書が不要となる。

CCUS登録とレベル判定のワンストップ申請を利用する場合も手数料全額3,000円を実質無料化期間中に複数回のレベル判定を申請する場合もすべてが支援対象となる。

レベル判定を受けるには技能者が保有する資格情報を含む「詳細型」での登録が必須だ。直近は「簡易型」での登録が多く、登録技能者全体のうち詳細型の割合は約45%と半数を割り込む。今回のキャンペーンで簡易型から詳細型への移行手数料(2,500円)は支援対象から外れているが、詳細型への移行の呼び水になることも期待される。

振興基金は、レベル判定を受け付けを各種の能力評価実施団体の専門工事業団体などで構成する「建設技能者能力評価制度推進協議会」の19日の会合でキャンペーン内容を説明。8月1日の開始前に各団体も同じ申請方法の詳細などを周知する。

建設工業新聞1面

CCUS 能力評価の申請手数料 今年度末まで全額支援 振興基金が8月から

建設業振興基金(谷脇隆理事長)は、建設キャリアアップシステム(CCUS)の能力評価の申請手数料を全額支援するキャンペーンを8月1日から2026年3月31日まで展開する。能力評価にかかる費用を実質無料化することで、一層の普及に弾みを付ける。

CCUS登録技能者が期間内に能力評価を申請する際、建設技能者能力評価制度推進協議会に支払う手数料4,000円(技能者登録と同時に申し込みの場合は3,000円)を基金が全額支援する。

対象は能力評価の申請が可能な詳細型のCCUS登録技能者。能力評価実施団体への申請時に手数料支払い証明書の添付が不要となる。

期間内であれば複数回申請する場合のいずれも支援が受けられる。例えばレベル1からレベル2、レベル2からレベル3の判定を期間内に受ける場合はともに支援対象となる。簡易型から詳細型の移行にかかる手数料は支援の対象外となる。

CCUS登録技能者は5月末時点で約162万人で、このうち能力評価を受けている技能者は約12万人にとどまる。国土交通省が24年7月に策定したCCUSの利用拡大に向けた3カ年計画では、能力評価の普及促進と処遇改善が盛り込まれていることから、キャンペーンを通じて能力評価申請を加速化する。

振興基金や能力評価実施団体のホームページ、CCUSのメールマガジン、CCUS登録技能者向けスマートフォンアプリ「建キャリア」などで周知する。

建設通信新聞1面